

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)



平成27年7月29日

上場会社名 日立化成株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4217 URL http://www.hitachi-chem.co.jp  
 代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 田中 一行  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部 コーポレート コミュニケーションセンター長 (氏名) 高松 明彦 (TEL) 03-5533-7149  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社株主に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	137,580	11.4	10,965	22.4	11,915	27.1	8,518	41.8	8,340	37.8	11,173	138.4
27年3月期第1四半期	123,541	—	8,961	—	9,374	—	6,005	—	6,053	—	4,686	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	40.05	—
27年3月期第1四半期	29.07	—

(注) 「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社株主に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(注) 当第1四半期連結会計期間より、連結損益計算書の「その他の収益」に計上していた「受取ロイヤリティ」を、「売上収益」に含めて計上することに変更しております。平成27年3月期第1四半期についても当該表示方法の変更を反映した組替後の数値を記載しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社株主持分	親会社株主 持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	541,306	365,287	355,510	65.7
27年3月期	542,535	357,334	348,241	64.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の配当予想につきましては、未定としております。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前当期利益		当期利益		親会社株主に帰属する当期利益	基本的1株 当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	280,000	—	24,000	—	24,500	—	17,500	—	17,300	83.08
通期	570,000	8.2	55,000	88.2	56,000	61.4	39,000	70.6	38,500	70.5
										184.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 -社(社名) 、除外 1社(社名) Hitachi Chemical Research Center, Inc.

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	208,364,913株	27年3月期	208,364,913株
28年3月期1Q	129,890株	27年3月期	128,401株
28年3月期1Q	208,235,805株	27年3月期1Q	208,242,313株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、要約四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 要約四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 5
(要約四半期連結損益計算書)	P. 5
(要約四半期連結包括利益計算書)	P. 6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

2015年4月1日から同年6月30日までの連結業績につきましては、売上収益は1,375億80百万円(前年同期比11.4%増)と前年同期実績を上回りました。機能材料セグメントでは、スマートフォン向け等の堅調な需要に支えられ、半導体用ダイボンディング材料、半導体回路平坦化用研磨材料や、銅張積層板の売上が好調に推移しました。また、先端部品・システムセグメントでは、自動車部品が海外子会社を中心に売上を拡大したほか、蓄電デバイス・システムの売上が台湾神戸電池股份有限公司の連結子会社化等により前年同期実績を上回りました。

利益につきましては、売上拡大に加え、継続的な原価低減や、前年度に実施した早期退職に伴う人件費削減効果もあり、営業利益は109億65百万円(前年同期比22.4%増)、税引前四半期利益は119億15百万円(前年同期比27.1%増)、四半期利益は85億18百万円(前年同期比41.8%増)と、いずれも前年同期実績を上回りました。

セグメント別の事業の状況は以下のとおりです(各セグメントの売上収益は、セグメント間内部売上収益消去後の数値を記載)。

## 機能材料セグメント

当セグメントの売上収益は709億66百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

## ①電子材料

半導体用エポキシ封止材は、一部顧客の需要減により、前年同期実績を下回りました。

半導体用ダイボンディング材料、半導体回路平坦化用研磨材料は、スマートフォン向け等の需要増により、前年同期実績を上回りました。

電気絶縁用ワニスは、自動車向けの堅調な需要により、前年同期実績を上回りました。

## ②無機材料

リチウムイオン電池用カーボン負極材は、環境対応自動車向けの売上が減少し、前年同期実績を下回りました。

カーボン製品は、風力発電機器向けの売上が増加したことにより、前年同期実績を上回りました。

## ③樹脂材料

機能性樹脂は、2015年4月に、台湾日邦樹脂股份有限公司を連結子会社化したことにより、前年同期実績を上回りました。

ディスプレイ用回路接続フィルムは、スマートフォン向けの売上が増加したことにより、前年同期実績を上回りました。

タッチパネル周辺材料は、一部顧客の需要減により、前年同期実績を下回りました。

粘着フィルムは、液晶ディスプレイの光学シート表面保護用の売上が減少したものの、半導体モールド用離型フィルムの売上が増加し、前年同期実績並みとなりました。

## ④配線板材料

銅張積層板は、スマートフォン向けの売上が増加したことにより、前年同期実績を上回りました。

感光性フィルムは、スマートフォン向け等の売上が増加したことにより、前年同期実績を上回りました。

## 先端部品・システムセグメント

当セグメントの売上収益は666億14百万円(前年同期比22.1%増)となりました。

## ①自動車部品

樹脂成形品、摩擦材、粉末冶金製品は、海外子会社の売上が貢献したこと等により、前年同期実績を上回りました。

## ②蓄電デバイス・システム

車両用電池は、海外子会社が補修用途を中心に売上を拡大し、前年同期実績を上回りました。

産業用電池・システムは、2015年1月に、台湾神戸電池股份有限公司を連結子会社化したことにより、前年同期実績を上回りました。

キャパシタは、一部顧客の需要減により、前年同期実績を下回りました。

## ③電子部品

配線板は、スマートフォン向け等の需要増により、前年同期実績を上回りました。

④その他

診断薬・装置は、アレルギー診断薬の売上が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

(2)財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

イ. 資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から12億29百万円減少し、5,413億6百万円となりました。主にその他の金融資産が減少し、流動資産が25億53百万円減少したことによるものです。

ロ. 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から91億82百万円減少し、1,760億19百万円となりました。主に未払費用が減少し、流動負債が89億9百万円減少したことによるものです。

ハ. 資本

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は、前連結会計年度末から79億53百万円増加し、3,652億87百万円となりました。主に利益剰余金が増加し、親会社株主持分が72億69百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から17億17百万円増加し、907億14百万円となりました。

イ. 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増減額及び未収入金の増減額が増加したこと等から、前年同期実績と比較して99億66百万円多い、140億68百万円の収入となりました。

ロ. 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が増加し、関係会社預け金の払戻による収入が減少したこと等から、前年同期実績の26億3百万円の収入から79億5百万円の支出となりました。

ハ. 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増減額が減少したこと等から、前年同期実績と比較して18億97百万円多い、48億61百万円の支出となりました。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2015年6月19日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	88,997	90,714
売上債権	123,949	120,954
棚卸資産	61,909	62,416
その他の金融資産	23,659	17,996
その他の流動資産	2,324	4,008
小計	300,838	296,088
売却目的で保有する資産	—	2,197
流動資産合計	300,838	298,285
非流動資産		
有形固定資産	179,196	178,877
無形資産	12,301	12,980
退職給付に係る資産	10,093	10,427
繰延税金資産	10,684	9,294
持分法で会計処理されている投資	5,216	6,041
その他の金融資産	17,591	18,433
その他の非流動資産	6,616	6,969
非流動資産合計	241,697	243,021
資産合計	542,535	541,306
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買入債務	51,354	49,692
社債及び借入金	33,658	33,659
未払費用	24,251	20,102
未払法人所得税	6,758	4,919
引当金	500	500
その他の金融負債	19,702	17,237
その他の流動負債	1,471	1,415
小計	137,694	127,524
売却目的で保有する資産に関する負債	—	1,261
流動負債合計	137,694	128,785
非流動負債		
社債及び借入金	26,619	26,845
退職給付に係る負債	13,345	13,205
引当金	1,143	1,161
その他の金融負債	3,051	2,986
その他の非流動負債	3,349	3,037
非流動負債合計	47,507	47,234
負債合計	185,201	176,019
<b>資本の部</b>		
資本金	15,454	15,454
資本剰余金	10,498	10,483
自己株式	△213	△217
利益剰余金	287,498	292,484
その他の包括利益累計額	35,004	37,306
親会社株主持分合計	348,241	355,510
非支配持分	9,093	9,777
資本合計	357,334	365,287
負債及び資本合計	542,535	541,306

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
 (要約四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
売上収益	123,541	137,580
売上原価	△92,661	△101,968
売上総利益	30,880	35,612
販売費及び一般管理費	△22,286	△24,138
その他の収益	1,187	810
その他の費用	△820	△1,319
営業利益	8,961	10,965
金融収益	344	695
金融費用	△614	△543
持分法による投資損益	683	798
税引前四半期利益	9,374	11,915
法人所得税費用	△3,369	△3,397
四半期利益	6,005	8,518
四半期利益の帰属		
親会社株主持分	6,053	8,340
非支配持分	△48	178
親会社株主に帰属する1株当たり四半期利益(円)		
基本的1株当たり四半期利益	29.07	40.05
希薄化後1株当たり四半期利益	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
四半期利益	6,005	8,518
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIの金融資産の公正価値の純変動額	152	820
確定給付制度の再測定	—	—
合計	152	820
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,347	1,756
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の 純変動額	8	△4
持分法によるその他の包括利益	△132	83
合計	△1,471	1,835
その他の包括利益合計	△1,319	2,655
四半期包括利益	4,686	11,173
四半期包括利益の帰属		
親会社株主持分	4,831	11,036
非支配持分	△145	137



(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)

(単位:百万円)

項目	親会社株主持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益累計額	
					FVTOCIの 金融資産	確定給付制度の 再測定
期首残高	15,454	12,013	△200	272,009	3,333	5,250
四半期利益				6,053		
その他の包括利益					152	
四半期包括利益合計	—	—	—	6,053	152	—
配当金				△3,748		
自己株式の取得			△2			
自己株式の処分						
企業結合による変動						
非支配持分の取得						
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替				54	△54	
その他の増減						
所有者との取引額等合計	—	—	△2	△3,694	△54	—
四半期末残高	15,454	12,013	△202	274,368	3,431	5,250

項目	親会社株主持分				非支配持分	資本合計
	その他の包括利益累計額			親会社株主 持分合計		
	在外営業活動体 の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッジ	その他の包括 利益累計額合計			
期首残高	7,003	14	15,600	314,876	5,912	320,788
四半期利益				6,053	△48	6,005
その他の包括利益	△1,382	8	△1,222	△1,222	△97	△1,319
四半期包括利益合計	△1,382	8	△1,222	4,831	△145	4,686
配当金				△3,748		△3,748
自己株式の取得				△2		△2
自己株式の処分				—		—
企業結合による変動				—		—
非支配持分の取得				—	415	415
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替			△54	—		—
その他の増減				—		—
所有者との取引額等合計	—	—	△54	△3,750	415	△3,335
四半期末残高	5,621	22	14,324	315,957	6,182	322,139

当第1四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)

(単位:百万円)

項目	親会社株主持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益累計額	
					FVTOCIの 金融資産	確定給付制度の 再測定
期首残高	15,454	10,498	△213	287,498	4,049	8,137
四半期利益				8,340		
その他の包括利益					820	
四半期包括利益合計	—	—	—	8,340	820	—
配当金				△3,748		
自己株式の取得			△4			
自己株式の処分						
企業結合による変動						
非支配持分の取得		△15				
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替				394	△394	
その他の増減						
所有者との取引額等合計	—	△15	△4	△3,354	△394	—
四半期末残高	15,454	10,483	△217	292,484	4,475	8,137

項目	親会社株主持分				非支配持分	資本合計
	その他の包括利益累計額			親会社株主 持分合計		
	在外営業活動体 の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッジ	その他の包括 利益累計額合計			
期首残高	22,863	△45	35,004	348,241	9,093	357,334
四半期利益				8,340	178	8,518
その他の包括利益	1,880	△4	2,696	2,696	△41	2,655
四半期包括利益合計	1,880	△4	2,696	11,036	137	11,173
配当金				△3,748	△63	△3,811
自己株式の取得				△4		△4
自己株式の処分				—		—
企業結合による変動				—	635	635
非支配持分の取得				△15	△25	△40
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替			△394	—		—
その他の増減				—		—
所有者との取引額等合計	—	—	△394	△3,767	547	△3,220
四半期末残高	24,743	△49	37,306	355,510	9,777	365,287

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	6,005	8,518
減価償却費及び償却費	6,429	7,406
法人所得税費用	3,369	3,397
受取利息及び受取配当金	△314	△402
支払利息	441	424
持分法による投資損益(△は益)	△683	△798
売上債権の増減額(△は増加)	△1,936	4,520
未収入金の増減額(△は増加)	1,256	5,223
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,618	△184
買入債務の増減額(△は減少)	1,321	△2,316
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△215	△100
その他	△5,556	△6,334
小計	7,499	19,354
利息及び配当金の受取額	344	398
利息の支払額	△178	△389
法人所得税の支払額	△3,563	△5,295
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,102	14,068
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,652	△6,995
有形固定資産の売却による収入	119	392
有価証券等の売却及び償還による収入	1,118	128
子会社株式の取得による支出	—	△900
有価証券等の取得による支出	△30	△647
関係会社預け金の払戻による収入	7,000	—
その他	48	117
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,603	△7,905
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,204	△389
長期借入れによる収入	132	—
長期借入金の返済による支出	△456	△472
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	—	△40
配当金の支払額	△3,748	△3,748
非支配持分株主への配当金の支払額	—	△63
その他	△96	△149
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,964	△4,861
現金及び現金同等物に係る換算差額	△467	764
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,274	2,066
現金及び現金同等物の期首残高	87,652	88,997
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減	—	△349
現金及び現金同等物の期末残高	90,926	90,714

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの収益及び損益

前第1四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	機能材料	先端部品・ システム	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	68,971	54,570	123,541	—	123,541
セグメント間の売上収益	1,983	338	2,321	△2,321	—
合計	70,954	54,908	125,862	△2,321	123,541
セグメント損益	7,546	1,444	8,990	△29	8,961
金融収益	—	—	—	—	344
金融費用	—	—	—	—	△614
持分法による投資損益	—	—	—	—	683
税引前四半期利益	—	—	—	—	9,374

(注) セグメント損益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	機能材料	先端部品・ システム	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	70,966	66,614	137,580	—	137,580
セグメント間の売上収益	1,877	1,089	2,966	△2,966	—
合計	72,843	67,703	140,546	△2,966	137,580
セグメント損益	9,279	1,638	10,917	48	10,965
金融収益	—	—	—	—	695
金融費用	—	—	—	—	△543
持分法による投資損益	—	—	—	—	798
税引前四半期利益	—	—	—	—	11,915

(注) セグメント損益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。